# Java 03日目

**概要**

|  |  |
| --- | --- |
| **日程** | 2023年4月25日 |
| **学習内容** | 配列、条件分岐 |
| **学習目標** | ・配列変数を宣言し、要素を確保する処理を記述できる。  ・配列の要素に値を代入する処理を記述できる。  ・lengthを利用した処理を記述できる。  ・関係演算子の種類が分かり、その意味を説明できる。  ・if～else if～else文を利用した処理を記述できる。  ・switch文を利用した処理を記述できる。 |
| **教材URL** | 【カリキュラム別資料リンク一覧】  <https://tis-3sss.backlog.jp/alias/wiki/1070511>  【練習問題進捗管理\_Java】  <https://docs.google.com/spreadsheets/d/1nugK9f4TM_BqM89GxYFL_BnBkI1PKv5b9qB5FEEHhrA/edit?usp=sharing> |

**スケジュール**

|  |  |
| --- | --- |
| **時間** | 09:00 ～ 09:15 |
| **学習内容** |  |
| **学習目標** |  |
| **教材** | ・社会人モラル②.pptx |
| **講義範囲**  **（章、節）** |  |
| **ページ番号** |  |
| **省略** |  |
| **備考** | 【時間配分】  ・点呼：2分  ・Zoomのスクリーンショット(オンライン会場のみ)：1分  ・挨拶運動：2分  ・目標確認、1分間スピーチ：9分  ・連絡事項通達：1分  以下、参考リンクです。  <https://tis-3sss.backlog.jp/alias/wiki/1126612>  【プチ講義】  ・題名：社会人モラル研修②  ・学習目標：社会人スキルについて知るとともに自分に結びつけて考える  ・時間：朝会終了後  **朝会終了後、必ずプチ講義を実施してください。**  以下のURLより、「社会人モラル②」の講義動画を流してください。  <https://tis-3sss.backlog.jp/alias/wiki/1126613>  **アドバイス**  ・スケジュールが押している場合は1分間スピーチよりもプチ講義を優先してください。  ・どうしても朝会終了後に時間が取れない場合は、翌営業日以降で必ず行ってください。  ・最後のワークにかける時間は約5分とし、余裕あれば発表を行って終了としてください。  ・あまり議論が深まらない場合は「会場内で『文句ばかりで業務を行わない、サボる』メンバーがいた場合、どんな影響が出るのか？考えてみましょう」など具体性を持たせる形で補足してください。  回答例）  ・周りにいるメンバーの集中力が下がった  ・受講生同士で喧嘩などのトラブルが発生した |

|  |  |
| --- | --- |
| **時間** | 09:15 ～ 09:50、10:00 ～ 10:50、11:00 ～ 12:00 |
| **学習内容** | 配列 |
| **学習目標** | ・配列変数を宣言し、要素を確保する処理を記述できる。  ・添字が0から始まることを理解している。  ・配列の要素に値を代入する処理を記述できる。  ・配列の初期化処理を記述できる。  ・配列変数には参照が代入されていることを理解している。  ・lengthを利用した処理を記述できる。 |
| **教材** | Java\_講義資料(上巻).pdf  Java\_教科書\_サンプルコード\_2.8.1.zip  第7章\_配列\_1.0.pdf |
| **講義範囲**  **（章、節）** | 7.配列  ・配列  ・配列の準備  ・配列の長さ  ・多次元配列 |
| **ページ番号** | P136～157 |
| **省略** | ・章末の練習問題は実施しません。自学自習時に取り組むように受講生に指示してください。 |
| **講義の時間割例** | **講義時間**  P137-141:35分（サンプルコードについてはサンプルソース打鍵の目安と注意点を確認してください。）  ・操作対象ファイル : Sample0701.java  P142-148：50分（サンプルコードについてはサンプルソース打鍵の目安と注意点を確認してください。）  ・操作対象ファイル :Sample0702.java、Sample0703.java 、Sample0704.java  P149-153：50分（サンプルコードについてはサンプルソース打鍵の目安と注意点を確認してください。）  ・操作対象ファイル : Sample0705.java  **確認試験　10分**  LMSより確認試験を実施してください。  ※下記に該当する確認試験を受講させてください。  ・Java\_06\_配列\_02  **サンプルソース打鍵の目安と注意点**  Sample0701.java：15分  ↑35分----------------------------------  Sample0702.java：10分  Sample0703.java：10分（Sample0702を修正、不足箇所は追記して実行させる)  Sample0704.java：5分（Sample0702を修正して実行させる)  ↑50分----------------------------------  Sample0705.java：20分  →今までの配列と比べると難易度が少し高くなります。  理解が難しいと感じる受講生がいる場合は、多次元配列の読み方から理解できるようになれば良いと伝えてあげてください。  ↑50分---------------------------------- |

|  |  |
| --- | --- |
| **時間** | 13:00 ～ 13:50、14:00 ～ 14:50、15:00 ～ 15:50 |
| **カリキュラム表記** | 条件分岐 |
| **学習目標** | ・条件の仕組みを理解している。  ・関係演算子の種類が分かり、その意味を説明できる。  ・関係演算子を利用した処理を記述できる。  ・if文を利用した処理を記述できる。  ・変数のスコープについて説明できる。  ・if文の注意点について説明できる。  ・if文をネストした処理を記述できる（2重ループ）。  ・if～else文を利用した処理を記述できる。  ・if～else if～else文を利用した処理を記述できる。  ・switch文を利用した処理を記述できる。  ・switch文の注意点について説明できる。  ・論理演算子の種類が分かり、その意味を説明できる。  ・条件演算子を使用した条件分岐処理を記述できる。 |
| **教材** | Java\_講義資料(上巻).pdf  Java\_教科書\_サンプルコード\_2.8.1.zip  第8章\_条件分岐\_1.0.pdf |
| **講義範囲**  **（章、節）** | 8．条件分岐  ・制御構造と制御文  ・条件と関係演算子  ・if 文  ・if 文のネスト  ・If～else 文  ・If～else if～else 文  ・switch 文  ・論理演算子  ・条件演算子 |
| **ページ番号** | P158～195 |
| **省略** | ・Sample0806.javaは作成しません。  処理の流れのみ説明してください。  ・Sample0808.javaは作成しません。  条件演算子を使用すると条件分岐を1行で記述できることを説明してください。  ・章末の練習問題は実施しません。自学自習時に取り組むように受講生に指示してください。 |
| **講義の時間割例** | **講義時間**  P159-166:50分（サンプルコードについてはサンプルソース打鍵の目安と注意点を確認してください。）  ・操作対象ファイル : Sample0801.java、Sample0802.java  P167-178：50分（サンプルコードについてはサンプルソース打鍵の目安と注意点を確認してください。）  ・操作対象ファイル : Sample0803.java、Sample0804.java、Sample0805.java  P179-190：50分（サンプルコードについてはサンプルソース打鍵の目安と注意点を確認してください。）  ・操作対象ファイル : Sample0807.java  **確認試験　10分**  LMSより確認試験を実施してください。  ※下記に該当する確認試験を受講させてください。  ・Java\_07\_条件分岐\_02  **サンプルソース打鍵の目安と注意点**  Sample0801.java：15分(実行までできなくともOK)  Sample0802.java：20分(実行までできなくともOK)  →BufferedReaderやreadLine()などは今まで書いたコードからコピペ、  もしくは補完機能を使って記述させてもOKです。  ↑50分----------------------------------  Sample0803.java：10分（Sample0802を修正、不足箇所は追記して実行させる)  Sample0804.java：10分（Sample0802を修正して実行させる)  Sample0805.java：10分(Sample0804を修正して実行させる)  ↑50分----------------------------------  Sample0807.java：15分  ↑50分---------------------------------- |

|  |  |
| --- | --- |
| **時間** | 16:00 ～ 17:30 |
| **学習内容** | 練習問題 |
| **学習目標** |  |
| **教材** | Java\_練習問題\_3.1.2.pdf |
| **講義範囲**  **（章、節）** |  |
| **ページ番号** |  |
| **省略** |  |
| **備考** | 本日行った内容まで練習問題に解答するよう伝えてください。  場合に応じてグループワークなどを取り入れると理解度向上につながります。  16:45になったら、模範解答を受講生にslack経由で配布してください。  ・08\_配列  ・09\_分岐処理  【模範解答格納先】  ※各章でフォルダを分けて格納しております。  https://tis-3sss.backlog.jp/git/SCHOOL\_OPE/contents\_ope\_2023/tree/master/01\_ジャンル別教材/010\_プログラミング言語/001\_Java/004\_練習問題/002\_解答 |

|  |  |
| --- | --- |
| **時間** | 17:30 ～ 18:00 |
| **学習内容** | 業務報告書作成 |
| **学習目標** |  |
| **教材** | 学習目標シート\_Java新人研修\_Cコース(3ヶ月間コース)\_氏名 |
| **講義範囲**  **（章、節）** |  |
| **ページ番号** |  |
| **省略** |  |
| **備考** | 総括を実施してください。   * 個人作業：25分 * 学習理解度の自己チェック * 日報の作成&提出 * 週末アンケートの回答(毎週最終営業日のみ) * サポーターへの口頭報告 * 翌営業日の予告：3分 * Zoomのスクリーンショット(オンライン会場のみ)：2分 |